

決算短信補足資料

(2018年3月期 第2四半期決算)

2017年10月30日
西日本旅客鉄道株式会社

1.決算ハイライト

(単位：億円)

	2017年3月期 2Q累計実績 A	2018年3月期 2Q累計実績 B	対前年		2017年3月期 通期実績 C	2018年3月期通期		対前年		対予想 増減 E-D
			増減 B-A	比率(%) B/A		前回(7/28) 予想 D	今回(10/30) 予想 E	増減 E-C	比率(%) E/C	
【連結】										
営業収益	7,003	7,271	+267	103.8	14,414	14,920	14,970	+555	103.9	+50
営業利益	983	1,112	+128	113.1	1,763	1,835	1,855	+91	105.2	+20
経常利益	885	1,026	+141	116.0	1,607	1,685	1,705	+97	106.0	+20
親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益	571	678	+107	118.8	912	1,090	1,105	+192	121.0	+15
【単体】										
営業収益	4,754	4,854	+100	102.1	9,561	9,670	9,720	+158	101.7	+50
運輸収入	4,228	4,336	+107	102.5	8,496	8,590	8,640	+143	101.7	+50
営業費用	3,940	3,947	+7	100.2	8,206	8,280	8,310	+103	101.3	+30
人件費	1,113	1,091	▲ 21	98.0	2,233	2,215	2,205	▲ 28	98.7	▲ 10
物件費	1,814	1,835	+20	101.1	3,943	4,030	4,060	+116	102.9	+30
動力費	206	222	+16	107.8	405	465	450	+44	110.9	▲ 15
修繕費	680	669	▲ 10	98.4	1,571	1,580	1,600	+28	101.8	+20
業務費	927	942	+15	101.6	1,966	1,985	2,010	+43	102.2	+25
減価償却費	664	668	+4	100.7	1,376	1,370	1,380	+3	100.3	+10
営業利益	813	906	+92	111.4	1,354	1,390	1,410	+55	104.1	+20
経常利益	708	811	+103	114.6	1,184	1,230	1,250	+65	105.5	+20
四半期(当期)純利益	469	558	+89	119.1	708	830	845	+136	119.3	+15

2.単体損益計算書

(単位：億円)

	2017年3月期 2Q累計実績 A	2018年3月期 2Q累計実績 B	対前年	
			増減 B-A	比率(%) B/A
営業収益	4,754	4,854	+100	102.1
運輸収入	4,228	4,336	+107	102.5
その他収入	525	518	▲ 7	98.6
営業費用	3,940	3,947	+7	100.2
人件費	1,113	1,091	▲ 21	98.0
物件費	1,814	1,835	+20	101.1
動力費	206	222	+16	107.8
修繕費	680	669	▲ 10	98.4
業務費	927	942	+15	101.6
線路使用料等	151	150	▲ 0	99.5
租税公課	197	202	+4	102.5
減価償却費	664	668	+4	100.7
営業利益	813	906	+92	111.4
営業外損益	▲ 105	▲ 94	+10	89.9
営業外収益	13	13	+0	—
営業外費用	118	108	▲ 10	—
経常利益	708	811	+103	114.6
特別損益	▲ 29	▲ 7	+21	—
特別利益	43	34	▲ 9	—
特別損失	72	42	▲ 30	—
四半期純利益	469	558	+89	119.1

3.運輸収入の主な増減要因

(単位：億円)

		2018年3月期 2Q累計実績			
		運輸収入	対前年	主な増減要因	
新幹線	2,226	+76 (103.5%)	基礎トレンド(101.6%)		+33
			特殊要因	・熊本地震反動	+27
				・GW好調	+7
				・インバウンド	+1
	・シニア	+1			
			等		
在来線	1,556	+26 (101.7%)	基礎トレンド(101.3%)		+20
			特殊要因	・インバウンド	+3
				・GW好調	+2
				・シニア	+0
		等			
在来線	553	+5 (100.9%)	基礎トレンド(100.2%)		+1
			特殊要因	・GW好調	+1
				・インバウンド	+0
				・シニア	+0
		等			
在来線計		2,109	+31 (101.5%)		
運輸収入計		4,336	+107 (102.5%)		

※荷物収入は金額些少のため省略

4. 運輸収入と旅客輸送量の実績

運輸収入

(単位：億円)

輸送人キロ

(単位：百万人キロ)

	2Q累計実績 (4/1~9/30)			2Q実績 (7/1~9/30)			2Q累計実績 (4/1~9/30)			2Q実績 (7/1~9/30)		
	2017年 3月期	2018年 3月期	対前年	2017年 3月期	2018年 3月期	対前年	2017年 3月期	2018年 3月期	対前年	2017年 3月期	2018年 3月期	対前年
全社計	4,228	4,336	+107 102.5%	2,195	2,225	+30 101.4%	29,281	29,881	+599 102.0%	15,038	15,214	+176 101.2%
新幹線	2,150	2,226	+76 103.5%	1,138	1,153	+14 101.3%	10,004	10,407	+403 104.0%	5,345	5,408	+62 101.2%
定期	51	54	+3 106.3%	26	27	+1 104.6%	415	431	+15 103.8%	205	215	+9 104.7%
定期外	2,099	2,172	+72 103.5%	1,112	1,126	+13 101.2%	9,588	9,976	+388 104.0%	5,140	5,193	+52 101.0%
在来線	2,078	2,109	+31 101.5%	1,056	1,072	+15 101.5%	19,277	19,473	+195 101.0%	9,692	9,806	+113 101.2%
定期	720	722	+1 100.3%	354	359	+5 101.4%	11,733	11,803	+69 100.6%	5,756	5,800	+44 100.8%
定期外	1,357	1,386	+29 102.2%	702	713	+10 101.5%	7,544	7,670	+126 101.7%	3,936	4,005	+69 101.8%
近畿圏	1,529	1,556	+26 101.7%	769	782	+12 101.6%	15,043	15,211	+168 101.1%	7,515	7,599	+84 101.1%
定期	591	594	+2 100.4%	290	295	+4 101.6%	9,616	9,678	+62 100.6%	4,725	4,764	+38 100.8%
定期外	938	962	+24 102.6%	479	486	+7 101.7%	5,427	5,532	+105 101.9%	2,790	2,835	+45 101.6%
その他	548	553	+5 100.9%	286	289	+3 101.1%	4,234	4,261	+27 100.7%	2,177	2,206	+29 101.4%
定期	129	128	▲0 99.6%	63	63	+0 100.8%	2,116	2,124	+7 100.4%	1,030	1,036	+5 100.6%
定期外	418	424	+5 101.4%	223	226	+2 101.1%	2,117	2,137	+20 101.0%	1,146	1,170	+23 102.1%

5.単体営業費用の主な増減要因

(単位：億円)

科目	2018年3月期 2Q累計実績	
	対前年	主な増減要因
人件費	1,091	▲ 21 (98.0%) ・人員差 等
動力費	222	+16 (107.8%) ・燃料費調整額増等+17 等
修繕費	669	▲ 10 (98.4%) ・構造物対策経費減▲4 等
業務費	942	+15 (101.6%) ・新制服導入+13 ・システム関連経費増+5 等
線路使用料等	150	▲0 (99.5%)
租税公課	202	+4 (102.5%) ・固定資産税増 等
減価償却費	668	+4 (100.7%)
営業費用計	3,947	+7 (100.2%)

6.連結損益計算書

(単位：億円)

	2017年3月期 2Q累計実績 A	2018年3月期 2Q累計実績 B	対前年	
			増減 B-A	比率(%) B/A
営業収益	7,003	7,271	+267	103.8
営業費用	6,020	6,158	+138	102.3
営業利益	983	1,112	+128	113.1
営業外損益	▲ 98	▲ 85	+12	86.8
営業外収益	22	26	+3	-
営業外費用	121	111	▲ 9	-
経常利益	885	1,026	+141	116.0
特別損益	▲ 38	▲ 13	+25	-
特別利益	51	51	+0	-
特別損失	90	64	▲ 25	-
親会社株主に帰属する 四半期純利益	571	678	+107	118.8
四半期包括利益	557	701	+144	125.9

7.セグメント情報

(単位：億円)

	2017年3月期 2Q累計実績 A	2018年3月期 2Q累計実績 B	対前年	
			増減 B-A	比率(%) B/A
営業収益 ^{*1}	7,003	7,271	+267	103.8
運輸業	4,617	4,727	+109	102.4
流通業	1,149	1,175	+26	102.3
物販・飲食	758	802	+44	105.9
【宿泊特化型ホテル】(再掲) ^{*2}	【54】	【56】	【+2】	【104.2】
百貨店	350	330	▲ 19	94.4
不動産業	504	687	+182	136.3
ショッピングセンター	301	291	▲ 9	96.9
不動産賃貸・販売	193	385	+191	199.0
【不動産販売】(再掲)	【40】	【171】	【+131】	【428.1】
その他	733	681	▲ 51	93.0
ホテル	178	176	▲ 2	98.7
旅行	194	193	▲ 1	99.0
営業利益 ^{*1}	983	1,112	+128	113.1
運輸業	745	835	+89	112.1
流通業	25	33	+8	131.9
物販・飲食	28	32	+3	113.0
百貨店	▲ 4	▲ 0	+3	-
不動産業	168	198	+30	118.1
ショッピングセンター	52	44	▲ 8	83.9
不動産賃貸・販売	57	103	+46	181.7
その他	41	32	▲ 9	77.6
ホテル	13	8	▲ 5	62.0
旅行	▲ 3	▲ 7	▲ 4	-

^{*1} 各セグメントの内訳は、主な子会社の合計値であり、セグメント計と一致しません。

^{*2} 宿泊特化型ホテル「ヴィアイン」の合計値です。ただし、下関店（非連結）、浅草店（その他業）、広島銀山町店（その他業）は除きます。

8.連結財政状況およびキャッシュフロー計算書

(単位：億円)

	2017年3月期 期末 A	2018年3月期 2Q期末 B	増減 B-A
資産	30,078	30,115	+37
負債	19,752	19,226	▲525
純資産	10,326	10,889	+563
長期債務残高	10,379	10,611	+231
【長期債務平均金利(%)】	【1.97】	【1.94】	【▲0.03】
新幹線債務	1,046	1,042	▲4
【新幹線債務平均金利(%)】	【6.55】	【6.55】	【-】
社債	5,349	5,549	+200
【社債平均金利(%)】	【1.75】	【1.73】	【▲0.02】
自己資本比率(%)	31.3	33.0	+1.7
1株当たり純資産(円)	4,857.50	5,141.03	+283.53

	2017年3月期 2Q累計実績 A	2018年3月期 2Q累計実績 B	対前年増減 B-A
営業活動によるキャッシュフロー	564	996	+432
投資活動によるキャッシュフロー	▲799	▲627	+172
フリーキャッシュフロー	▲235	369	+604
財務活動によるキャッシュフロー	▲21	▲237	▲215
現金及び現金同等物の増減	▲256	140	+396
現金及び現金同等物の期末残高	550	773	+223

9.単体業績予想

(単位：億円)

	2017年3月期 通期実績 A	2018年3月期通期		対前年		対予想 増減 C-B
		前回(7/28) 予想 B	今回(10/30) 予想 C	増減 C-A	比率(%) C/A	
営業収益	9,561	9,670	9,720	+158	101.7	+50
運輸収入	8,496	8,590	8,640	+143	101.7	+50
その他収入	1,064	1,080	1,080	+15	101.5	-
営業費用	8,206	8,280	8,310	+103	101.3	+30
人件費	2,233	2,215	2,205	▲ 28	98.7	▲ 10
物件費	3,943	4,030	4,060	+116	102.9	+30
動力費	405	465	450	+44	110.9	▲ 15
修繕費	1,571	1,580	1,600	+28	101.8	+20
業務費	1,966	1,985	2,010	+43	102.2	+25
線路使用料等	302	305	305	+2	100.7	-
租税公課	349	360	360	+10	102.9	-
減価償却費	1,376	1,370	1,380	+3	100.3	+10
営業利益	1,354	1,390	1,410	+55	104.1	+20
営業外損益	▲ 170	▲ 160	▲ 160	+10	94.1	-
営業外収益	61	60	60	▲ 1	-	-
営業外費用	231	220	220	▲ 11	-	-
経常利益	1,184	1,230	1,250	+65	105.5	+20
特別損益	▲ 165	▲ 30	▲ 30	+135	-	-
特別利益	183	-	-	-	-	-
特別損失	349	-	-	-	-	-
当期純利益	708	830	845	+136	119.3	+15

10.運輸収入の見通し

(単位：億円)

	2017年3月期 通期実績 A	2018年3月期通期		対前年		対予想 増減 C-B
		前回(7/28) 予想 B	今回(10/30) 予想 C	増減 C-A	比率(%) C/A	
新幹線	4,346	4,417	4,446	+100	102.3	+29
在 来 線	近畿圏	3,050	3,062	+32	101.1	+20
	その他	1,100	1,110	+9	100.9	▲0
	在来線計	4,150	4,172	+42	101.0	+20
運輸収入計	8,496	8,590	8,640	+143	101.7	+50

※荷物収入は金額些少のため省略

11.単体営業費用の見通し

(単位：億円)

科目	2018年3月期 通期見通し			
		対前年	主な対前年増減要因	対前回
人件費	2,205	▲ 28 (98.7%)	・人員差 等	▲ 10
動力費	450	+44 (110.9%)	・燃料費調整額増 等	▲ 15
修繕費	1,600	+28 (101.8%)	・部外関連工事増 等	+20
業務費	2,010	+43 (102.2%)	・システム関連経費増 ・燃料費調整額増 等	+25
線路使用料等	305	+2 (100.7%)		-
租税公課	360	+10 (102.9%)	・固定資産税増 等	-
減価償却費	1,380	+3 (100.3%)		+10
営業費用計	8,310	+103 (101.3%)		+30

12.連結業績予想

(単位：億円)

	2017年3月期 通期実績 A	2018年3月期通期		対前年		対予想 増減 C-B
		前回(7/28) 予想 B	今回(10/30) 予想 C	増減 C-A	比率(%) C/A	
営業収益	14,414	14,920	14,970	+555	103.9	+50
営業費用	12,650	13,085	13,115	+464	103.7	+30
営業利益	1,763	1,835	1,855	+91	105.2	+20
営業外損益	▲ 156	▲ 150	▲ 150	+6	96.1	-
営業外収益	80	72	72	▲ 8	-	-
営業外費用	237	222	222	▲ 15	-	-
経常利益	1,607	1,685	1,705	+97	106.0	+20
特別損益	▲ 230	▲ 40	▲ 40	+190	-	-
特別利益	196	-	-	-	-	-
特別損失	426	-	-	-	-	-
親会社株主に帰属する 当期純利益	912	1,090	1,105	+192	121.0	+15
1株当たり当期純利益 (円)	471.52	563.00	570.75	-	-	-

13.連結業績予想(セグメント別)

(単位：億円)

	2017年3月期 通期実績 A	2018年3月期通期		対前年		対予想 増減 C-B
		前回(7/28) 予想 B	今回(10/30) 予想 C	増減 C-A	比率(%) C/A	
営業収益 ^{*1}	14,414	14,920	14,970	+555	103.9	+50
運輸業	9,291	9,390	9,465	+173	101.9	+75
流通業	2,339	2,408	2,408	+68	102.9	-
物販・飲食	1,525	1,642	1,622	+96	106.3	▲ 20
【宿泊特化型ホテル】(再掲) ^{*2}	【108】	【117】	【117】	【+9】	【108.5】	【-】
百貨店	734	686	706	▲ 28	96.1	+20
不動産業	1,095	1,387	1,387	+291	126.6	-
ショッピングセンター	605	591	591	▲ 14	97.6	-
不動産賃貸・販売	472	777	777	+304	164.6	-
【不動産販売】(再掲)	【161】	【349】	【349】	【+188】	【217.1】	【-】
その他	1,688	1,735	1,710	+21	101.3	▲ 25
ホテル	362	359	359	▲ 3	99.2	-
旅行	420	435	410	▲ 10	97.5	▲ 25
営業利益 ^{*1}	1,763	1,835	1,855	+91	105.2	+20
運輸業	1,217	1,251	1,271	+53	104.4	+20
流通業	52	70	70	+17	133.3	-
不動産業	322	355	355	+32	110.2	-
その他	204	190	190	▲ 14	92.8	-

*1 各セグメントの内訳は、主な子会社の合計値であり、セグメント計と一致しません。

*2 宿泊特化型ホテル「ヴィアイン」の合計値です。ただし、下関店（非連結）、浅草店（その他業）、広島銀山町店（その他業）は除きます。

14. 諸元表

(単位：人、億円)

	2017年3月期 2Q累計実績	2018年3月期 2Q累計実績	2017年3月期 通期実績	2018年3月期 通期予想(10/30)
連結ROA (%)	3.5	3.7	6.0	6.2
連結ROE (%)	6.4	7.0	10.0	11.3
連結EBITDA ^{*1}	1,768	1,916	3,391	3,517
連結減価償却費	785	798	1,627	1,650
連結設備投資 (自己資金)	724	593	1,924	1,660
単体設備投資 (自己資金)	577	417	1,598	1,300
安全関連投資	405	284	1,050	790
1株当たり配当金 (円)	70	80	140	160

*1 EBITDA = 営業利益 + 減価償却費 + のれん償却額

	2017年3月期 2Q累計実績		2018年3月期 2Q累計実績		2017年3月期 通期実績		2018年3月期 通期予想(10/30)	
	連結	単体	連結	単体	連結	単体	連結	単体
期末従業員数 (就業人員)	47,303	25,905	47,814	25,381	47,382	25,821	—	—
金融収支	▲ 111	▲ 106	▲ 101	▲ 96	▲ 216	▲ 210	▲ 203	▲ 196
受取利息・配当金	3	8	3	8	6	11	7	12
支払利息	114	114	105	104	223	222	210	208

将来の見通しに関する注意事項

- 本スライドは、JR西日本の事業、産業及び世界の資本市場についてのJR西日本の現在の予定、推定、見込み又は予想に基づいた将来の展望についても言及しています。
- これらの将来の展望に関する表明は、さまざまなリスクや不確かさがつきまとっています。通常、このような将来への展望に関する表明は、「かもしれない」、「でしょう」、「予定する」、「予想する」、「見積もる」、「計画する」、又はこれらに類似する将来のことを表す表現で表わされています。これらの表明は、将来への予定について審議し、方策を確認し、運営実績やJR西日本の財務状況についての予想を含み、又はその他の将来の展望について述べています。
- 既に知られた若しくははまだ知られていないリスク、不確かさその他の要因が、かかる将来の展望に対する表明に含まれる事柄とも大いに異なる現実の結果を引き起こさないとも限りません。JR西日本は、この将来の展望に対する表明に示された予想が結果的に正しいと約束することはできません。JR西日本の実際の結果は、これら展望と著しく異なるか、さらに悪いこともありえます。
- 実際の結果を予想と大いに異なるものとしうる重要なリスク及び要因には、以下の項目が含まれますが、それに限られるわけではありません。
 - 財産若しくは人身の損害に関する費用、責任、収入減、若しくは悪い評判
 - 経済の悪化、デフレ及び人口の減少
 - 日本の法律、規則及び政府の方針の不利益となる変更
 - 旅客鉄道会社及び航空会社等の競合企業が採用するサービスの改善、価格の引下げ及びその他の戦略
 - 地震及びその他の自然災害のリスク、及び情報通信システムの不具合による、鉄道その他業務運営の阻害
- 本スライドに掲げられたすべての将来の展望に関する表明は、2017年10月30日現在においてJR西日本に利用可能な情報に基づいて、2017年10月30日現在においてなされたものであり、JR西日本は、将来の出来事や状況を反映して、将来の展望に関するいかなる表明の記載をも更新し、変更するものではありません。
- なお、2005年4月25日に発生させた福知山線列車事故に関する今後の補償費用等については、現時点で金額等を合理的に見積もることが困難なことから、本スライドの見通しには含まれておりません。

当資料は、弊社ホームページでご覧いただけます。

JR西日本ホームページ「IR情報」 <http://www.westjr.co.jp/company/ir/>